



インフルエンザワクチン



「注射」と「フルミスト」の比較



お電話でのご相談について

「注射とフルミストのどちらが良いか」というお電話でのご相談は、受付業務の妨げとなるため、お断りしております。

項目	 注射ワクチン	 フルミスト (経鼻ワクチン)
ワクチンの種類	不活化ワクチン	経鼻弱毒生ワクチン
接種方法	皮下注射	鼻腔内に噴霧
対象年齢	生後6か月以上	2歳～18歳
接種回数	6か月～12歳：2回 13歳以上：1回	1回
効果	両者の効果はほぼ同等	両者の効果はほぼ同等
副反応	接種部位の痛み・腫れ、発熱など	発熱、鼻水、鼻づまり、咳、 咽頭痛などのインフルエンザ様症状



以下の方はフルミストの接種はできません

- 1 ステロイドや免疫用製剤（アトピー性皮膚炎などに使用するデュピクセントなど）で治療されている方、または中止してから6か月以内の方
- 2 明らかに免疫機能に異常のある疾患をお持ちの方
- 3 重い喘息のある方、または喘息発作が出ている方
- 4 ゼラチン、卵でアナフィラキシーを起こしたことがある方
- 5 心臓血管系疾患、腎臓疾患、肝臓疾患、血液疾患などの基礎疾患のある方



ご不明点がある場合は、当院にお気軽にお問合せください。

※接種前に、現在治療中の病気や使用中のお薬、アレルギー歴などを必ずお申し出ください。

